

千葉県千城台公民館・若葉図書館複合施設新築設計業務委託  
に関する簡易公募型プロポーザル応募説明書

令和6年6月

千葉県教育委員会事務局生涯学習振興部生涯学習振興課



【簡易公募型プロポーザル方式公告用書類目次】

一次審査

第1	簡易公募型プロポーザル方式に係る手続き開始の公告	1
第2	事務局、資料等入手先、提出先、その他情報等一覧	6
第3	参加表明書作成要領	7
第4	参加表明書書式	8
	(様式1) プロポーザル参加表明書	
	(様式2) 事務所の業務実績	
	(様式3) 本市業務への取組み姿勢	
	(様式4) 主任技術者・担当技術者の資格等	
第5	質問書書式（一次二次共通）	12

二次審査

第1	技術提案書作成要領	13
第2	計画概要	14
第3	技術提案書ページ割（台割）	17
第4	技術提案書課題	18
第5	技術提案書書式	19
	(様式5) 技術提案作成用紙	
	(様式6) 設計工程計画	

## 一次審査

---

### 第1 簡易公募型プロポーザル方式に係る手続開始の公告

令和6年6月3日

#### 簡易公募型プロポーザル方式に係る手続開始の公告

下記のとおり参加表明書の提出を招請します。

千葉市長 神谷俊一

#### 記

##### 1 業務概要

- (1) 業務名 千葉市千城台公民館・若葉図書館複合施設新築設計業務委託
- (2) 業務内容 用途：公民館、図書館  
工事種別：新築  
延床面積：約2,000 m<sup>2</sup>
- (3) 履行期間 510日間
- (4) 発注者 千葉市

##### 2 業務の詳細 計画概要 (P14 二次審査 第2) 参照

##### 3 プロポーザル参加者に要求される資格及びプロポーザル参加者を選定するための基準

###### (1) プロポーザル参加者に要求される資格

- ア 地方自治法施行令（昭和22年政令16号）第167条の4の規定に該当しないこと。
- イ 令和6・7年度千葉市測量・コンサルタント入札参加資格者名簿に「建築関係建設コンサルタント業務」のうち、地区区分が「市内」若しくは「準市内」として登録されていること。なお、未登録の場合は、参加表明書の提出時に、令和6・7年度千葉市測量・コンサルタント入札参加資格者名簿への登録申請の完了を証する書類を提出すること。共同企業体、共同事業体の場合は、共同企業体等に関する協定書の締結が分かる資料を提出すること。
- ウ 千葉市建設工事等指名業者選定基準（令和6年4月1日）に反していないこと。

[https://www.city.chiba.jp/zaiseikyoku/shisan/keiyaku/documents/3-3\\_simei\\_kijun.pdf](https://www.city.chiba.jp/zaiseikyoku/shisan/keiyaku/documents/3-3_simei_kijun.pdf)

- エ 市長から、建設コンサルタント業務等に関し指名停止を受けている期間中でないこと。
- オ 建築士法（昭和25年法律第202号）第23条の規定に基づく一級建築士事務所の登録を行っていること。

(2) 一次審査基準（参加表明書）

評価項目（配点）	評価事項
1 事務所の実力（業務経歴等） （40点）	業務実績、有資格者数 本市業務への取組み姿勢
2 担当チームの能力（技術職員の経験と能力） （60点）	主任技術者の業務実績 担当技術者の保有資格

(3) 二次審査評価基準（技術提案書）

評価項目（配点）	評価事項
1 担当チームの対応（業務の実施方針・手法及び提案） （40点）	提案の的確性・独創性・実現性
2 担当チームの能力（技術職員の経験と能力） （60点）	主任技術者の業務実績 担当技術者の保有資格

4 手続等

(1) 本プロポーザルに係る書類の提出等のスケジュールは下表のとおりです。

No.	書類等	期限・期間（いずれも令和6年）		提出・ダウンロード(DL)・通知等
		自	至	
1	プロポーザル手続き開始の公告及び公告に伴う書式のダウンロード	6月3日(月)	—	千葉市教育委員会事務局生涯学習部生涯学習振興課ホームページ(HP)から(DL)
2	一次審査に係る質問の受付	6月3日(月)	6月6日(木)17:00	生涯学習振興課宛てメール
3	一次審査の質問に係る回答の公開	6月10日(月) (予定)	—	生涯学習振興課 HP にて公開
4	一次審査に係る参加表明の受付	—	6月13日(木)17:00	生涯学習振興課宛てメール
5	技術提案提出要請（選定通知）	6月21日(金) (予定)	—	選定者宛てに通知
6	非選定通知	6月21日(金) (予定)	—	非選定者宛てに通知
7	一次審査結果の公表	6月21日(金) (予定)	次年度末	生涯学習振興課 HP にて公開
8	二次審査にかかる質問の受付	6月21日(金)	7月2日(火)17:00	生涯学習振興課宛てメール
9	二次審査の質問に係る回答の公開	7月12日(金) (予定)	7月31日(水)	生涯学習振興課 HP にて公開
10	二次審査技術提案の提出	—	7月22日(月)17:00	生涯学習振興課宛てメール
11	ヒアリング	8月6日(火)(予定)		
12	特定者への通知	8月7日(水) 以降速やかに	—	特定者宛てに通知
13	非特定通知		—	非特定者宛てに通知
14	二次審査結果の公表		次年度末	生涯学習振興課 HP にて公開
15	特定された技術提案の公表		一か月	生涯学習振興課 HP にて公開

(2) 担当部局提出・照会先等

P6「第2 事務局、資料等入手先、提出先、その他情報等一覧」を参照してください。

(3) 質問書についての補足

ア 参加表明書の提出の無い場合質問することはできません。

イ 口頭による質問はできません。

ウ 質問は、文書（様式指定）をメールに添付して送信してください。なお、文書には回答を受ける窓口担当の部署、氏名、電話番号を併記してください。

5 参加表明書及び技術提案書作成様式、記載上の留意事項及び問い合わせ先  
参加表明書作成要領及び技術提案書作成要領のとおりです。  
問い合わせ先は上記 4 (2) に同じです。

## 6 契約条件等

(1) 本業務は基本設計業務及び実施設計業務を同契約で行うものです。ただし、外構工事の設計については、基本設計のみ同契約としますが、市長の判断により、実施設計業務は本基本設計業務の委託契約の相手方と地方自治法施行令第 167 条の 2 第 1 項第 2 号の規定に基づく随意契約を別途締結することができます。

(2) 支払条件 前払 30%以内及び完了払いとします。

(3) 契約保証金 要します。ただし、千葉市契約規則第 29 条に該当する場合は免除とします。

(4) 委託限度額 95,000,000 円 (取引に係る消費税及び地方消費税を含む)

(5) 契約の締結方法

ア 優先交渉権者の決定後は、優先交渉権者より見積書を徴取し、詳細な業務の内容及び契約条件について協議・合意した後に、委託限度額の範囲内で随意契約により契約を締結するものとします。

イ 上記アの交渉が不成立の場合には、市は順次次点以下の企業と交渉を行い、契約を締結するものとします。

## 7 ヒアリング (二次審査)

ヒアリングの日時、場所、留意事項等は技術提案書の提出者の選定後、選定者宛てに通知します。

## 8 選定委員会

技術提案の特定にかかわる審査は、千葉市職員からなる下記の選定委員会で行います。

委員会名 千葉市千城台公民館・若葉図書館複合施設新築設計業務委託に関する建設コンサル  
タント選定委員会

審査委員長 生涯学習部長

審査委員 財政局：資産経営課長

都市局：営繕課長、建築設備課長

教育委員会：中央図書館長、生涯学習振興課長

## 9 その他

### (1) 無効となる参加表明書又は技術提案書

参加表明書又は技術提案書が次の条件に該当すると判断された場合には失格となります。

- ア 提出期限に遅れたもの
- イ 記載すべき事項の全部又は一部が記載されていないもの
- ウ 提出方法、提出先、提出期限に適合しないもの
- エ 作成要領に指定する作成様式及び記載上の留意事項に示された条件に適合しないもの
- オ 記載すべき事項以外の内容が記載されているもの
- カ 許容された表現方法以外の表現方法が用いられているもの
- キ 参加表明書もしくは技術提案書に虚偽の記載をし、あるいはその他不正の行為があった場合
- ク 追加として提出されたもの及び修正として提出されたもの

### (2) 受注資格の喪失

本件業務を受注した建設コンサルタント等（協力を受ける他の建設コンサルタント等を含む）が製造業及び建設業と資本・人事面等において関連があると認められる場合、当該関連を有する製造業及び建設業の企業は、本件業務に係る工事の入札に参加し又は当該工事を請負うことができないことがあります。

### (3) 非選定及び非特定理由の説明

技術提案書の提出者として選定されなかった者及び技術提案書を提出した者のうち、技術提案を特定されなかった者に対して、その旨及びその理由を書面により通知します。

### (4) 公表

- ア 公表については「建設コンサルタント業務等における入札及び契約の過程並びに契約の内容等に係る情報の公表について」平成 14 年 9 月 15 日国官会第 1211 号国地契第 34 号（及び以降の改正も含む）により行います。
- イ 特定された技術提案書は、千葉市のホームページ上で公開します。

### (5) その他

- ア 参加表明書、技術提案書の作成、提出及びヒアリングに要する費用の支払いはありません。
- イ 提出された参加表明書及び技術提案書は、技術提案の提出者の選定及び技術提案の特定以外には提出者に無断で使用しません。
- ウ 受領期限以降における参加表明書及び技術提案書の差替え及び再提出はできません。また、参加表明書及び技術提案書に記載した配置予定の技術者は、病休、死亡、退職等特別な場合を除き、変更できません。
- エ 他のコンサルタント等の協力を得て実施する場合は、提出書類に協力者名、協力する部分及び協力体制を具体的に明記してください。
- オ 技術提案書の作成のために発注者より受領した資料は、発注者の了解なく公表・使用することはできません。

- カ 技術提案のファイル名により提出者名が識別できることとし、一方、内容には提出者が識別できるものは表現しないでください。
- キ 技術提案書の提出者として選定された旨の通知を受けなかった場合は、技術提案書の提出はできません。
- ク 提出された書類は、選定及び特定を行う作業に必要な範囲内、又は返却する場合において、複製を作成することがあります。
- ケ 一次審査において、同点だった場合は、担当チームの能力配点の上位とし、それでも決定しない場合は抽選とします。
- コ 二次審査における優先交渉権者・次点者の決定方法は次のとおりとします。
- (ア) 委員の評価点の合計が最も高い提案者に優先交渉権を与え、その次に評価点が高い提案者を次点者とします。
- (イ) 委員の評価点の合計が最も高い提案者が複数あった場合は、以下の順に優先交渉権を決定します。
- ①担当チームの能力配点の上位とします。
- ②①で決定しない場合は委員の決議とします。
- (ウ) 次点者となる提案者が複数あった場合は、上記イを準用して決定します。
- サ プロポーザル参加者が 1 社の場合、技術提案書等の審査により選考するとともに、業務を適切に実施できると判断した場合は、当該参加者を優先交渉権者として選定します。



## 第2 事務局、資料等入手先、提出先、その他情報等一覧

### 1 事務局

#### (1) 事業担当課

教育委員会事務局生涯学習部生涯学習振興課  
〒260-8722  
千葉県千葉市中央区千葉港1番1号  
千葉市教育委員会事務局生涯学習部生涯学習振興課管理班  
TEL : 043 - 245 - 5974  
FAX : 043 - 245 - 5992  
メール : [shogaigakushu.EDL@city.chiba.lg.jp](mailto:shogaigakushu.EDL@city.chiba.lg.jp)

#### (2) 委託担当課 (建築)

都市局建築部営繕課  
〒260-8722  
千葉県千葉市中央区千葉港1番1号  
千葉市都市局建築部営繕課施設第一班  
TEL : 043 - 245 - 5814  
FAX : 043 - 245 - 5832  
メール : [eizen.URC@city.chiba.lg.jp](mailto:eizen.URC@city.chiba.lg.jp)

### 2 資料等入手 (ダウンロード) 先

#### (1) 生涯学習振興課ホームページ

ホームページ URL : <https://www.city.chiba.jp/kyoiku/shogaigakushu/shogaigakushu/>

### 3 提出先

教育委員会事務局生涯学習部生涯学習振興課      メール : [shogaigakushu.EDL@city.chiba.lg.jp](mailto:shogaigakushu.EDL@city.chiba.lg.jp)

### 4 電子データの取扱い等について

- (1) 原則として、すべての公告書式・提案等は電子データにてやり取りします。
- (2) 市の受信の都合上ファイルは10MBを限度として作成し、これを超えるときは分割して送信してください。
- (3) 市からの発信はメールによる送信及びホームページからのダウンロードを併用します。
- (4) 締切を判断する受信時刻は受信サーバーの時刻設定によります。
- (5) メール送信後は電話にてその着信を確認願います。(043-245-5974)
- (6) データはpdf化して提出してください。
- (7) 要求された内容以外の書類、図面等については受理しません。
- (8) 提出されたデータは、プロポーザル業務終了後に消去します。
- (9) 技術提案のデータ名には、提出者を識別できるファイル名とし、データそのものは、識別できる内容は含まないこととしてください。

### 第3 参加表明書作成要領

#### 1 プロポーザルによって選定される設計者の業務

プロポーザルによって選定される設計者の業務は、旧千葉市立千城台南小学校跡地に新築する公民館、図書館の設計業務の実施に関することです。

#### 2 参加表明書に添付する技術資料の内容

(1) 参加表明書に添付する技術資料は、別添の書式に基づき作成します。

(2) 提出するデータの大きさはA4判タテとします。

(3) 本プロポーザルにおける業務実績とは、以下の業務に類するものとします。

ア 平成26年度以降に、官公庁が発注した延床面積1,000㎡以上の建築物（共同住宅、学校を除く）の建築コンサルタント業務（新築工事または増改築工事に係る設計業務に限る）を、元請けとして履行した実績とします。

イ 実績に記載した内容は公共建築設計者情報システム（以下、PUBDIS）にて確認します。確認作業において、事務局が必要と判断した場合は追加資料の提示を求める場合があります。

ウ 記載する実績は、以下の順で優先して記載してください。

（ア）図書館、公民館もしくはコミュニティ施設に該当する用途（PUBDISの用途欄において確認できる実績とします。）の設計業務

（イ）文化・交流・公益施設（令和6年国土交通省告示第八号別添二による建築物の類型十二の第1類または第2類の用途であるものに限り、）もしくは文化・交流・公益施設機能を有する複合施設の設計業務

（ウ）その他

エ 設計業務とは、基本設計もしくは実施設計の業務とし、基本計画および監理業務は含まないものとします。

オ 虚偽の記載があった場合は失格とします。

(4) 「事務所の業務実績（様式2）」に記載する業務実績の件数は5件まで記載できます。

(5) 「本市業務への取組み姿勢（様式3）」には過去5年間の本市発注の基本設計業務もしくは実施設計業務を元請けとして履行し、評定点が80点以上の実績を記載してください。ただし、解体工事についての設計業務実績は対象外とします。件数は5件まで記載できます。

(6) 「主任技術者・担当技術者の資格等（様式4）」に記載する主任技術者および担当技術者とは、別添の建築設計業務委託特記仕様書（令和6年4月版）におけるP8「(5) 主任技術者等の資格要件 アおよびイ」に定めるものとします。

#### 第4 参加表明書書式

(様式1) 簡易公募型プロポーザル(一次審査) 参加表明書

業務名 千葉市千城台公民館・若葉図書館複合施設新築設計業務委託

標記のプロポーザルに参加します。

令和 年 月 日

千葉市長 神谷 俊一 様

提出者 住 所  
会社名  
代表者  
TEL  
メール

事務所及び協力事務所の体制

分 野	資 格	人 数
建 築 (意匠)	一級建築士	0 ( 0 )
建 築 (構造)	構造設計一級建築士	0 ( 0 )
電気設備	建築設備士・設備設計一級建築士 技術士(建設部門もしくは電気電子部門)	0 ( 0 )
機械設備	建築設備士・設備設計一級建築士 技術士(機械部門もしくは衛生工学部門)	0 ( 0 )
外構	RCCM・RLA・技術士(建設部門)	0 ( 0 )
有資格者数 合計		0 ( 0 )
注意1 複数資格保有の場合も1名として計上してください。 2 同一人物による分野の重複はできません。 3 協力事務所の職員は( )内に記載します。 4 記載した内容を証明する資料を添付してください。		

※参加表明書は様式1～様式4で構成されます。

※JV等で参加の場合は、提出者の住所・会社名・代表者等の記載欄を加工し、代表構成員及び構成員が分かるように記載してください。

(様式2) 事務所の業務実績 (過去10年間の業務実績)

No	業務名	発注者	施設概要		設計業務 履行期間
			用途	構造・面積	
1				m <sup>2</sup>	年 月 ～ 年 月
2				m <sup>2</sup>	年 月 ～ 年 月
3				m <sup>2</sup>	年 月 ～ 年 月
4				m <sup>2</sup>	年 月 ～ 年 月
5				m <sup>2</sup>	年 月 ～ 年 月
<p>注意 1 過去10年間の業務とは、平成26年度以降に、官公庁が発注した延床面積1,000 m<sup>2</sup>以上の建築物（共同住宅、学校を除く）の建築コンサルタント業務（新築工事または増改築工事に係る設計業務に限る）を、元請けとして履行した実績とします。</p> <p>2 記載する実績は、以下の順で優先して記載してください。</p> <p>(ア) 図書館、公民館もしくはコミュニティ施設に該当する用途（PUBDISの用途欄において確認できる実績とします。）の設計業務</p> <p>(イ) 文化・交流・公益施設（令和6年国土交通省告示第八号別添二による建築物の類型十二の第1類または第2類の用途であるものに限り、）もしくは文化・交流・公益施設機能を有する複合施設の設計業務</p> <p>(ウ) その他</p> <p>3 構造は、構造種別・地上階数/地下階数を記載してください（例：RC・5/1）。</p> <p>4 記載した実績について、PUBDISの業務カルテの写しをPDF化して添付してください。</p> <p>5 主要業務実績は5件までとします。</p>					

(様式3) 本市業務への取組み姿勢 (過去5年間の本市発注の業務実績)

No	業務名	施設概要		委託期間
		用途	構造・面積	
1			m <sup>2</sup>	～ 年 月 年 月
2			m <sup>2</sup>	～ 年 月 年 月
3			m <sup>2</sup>	～ 年 月 年 月
4			m <sup>2</sup>	～ 年 月 年 月
5			m <sup>2</sup>	～ 年 月 年 月
<p>注意 1 過去5年間の業務とは、令和元年度以降に委託業務が完了した本市発注の基本設計業務もしくは実施設計業務を元請けとして履行した実績とします。ただし、解体工事についての設計業務実績は対象外とします。</p> <p>2 構造は、構造種別・地上階数/地下階数を記載してください (例：RC・5/1)。</p> <p>3 業務評定点80点以上の実績を記載してください。</p> <p>4 本市発注の業務実績は5件までとします。</p> <p>5 実績に記載した内容を証明する資料を添付してください。</p>				

(様式4) 主任技術者・担当技術者の資格等

主任技術者	1 氏名			
	2 所属事務所・役職			
	3 保有資格等 実務経験年数 ( ) 年 ・一級建築士 (登録番号: )			
	4 主任技術者の業務実績 (過去10年間の業務実績)			
	業務名		施設概要	
		用途	構造・面積	
			m <sup>2</sup>	年 月 ~ 年 月
建築構造担当 技術者	1 氏名			
	2 所属事務所・役職			
	3 保有資格 ・構造設計一級建築士 (登録番号: )			
電気設備担当 技術者	1 氏名			
	2 所属事務所・役職			
	3 保有資格			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設備設計一級建築士 (登録番号: )</li> <li>・建築設備士 (登録番号: )</li> <li>・技術士 (建設部門もしくは電気電子部門) (登録番号: )</li> </ul>			
機械設備担当 技術者	1 氏名			
	2 所属事務所・役職			
	3 保有資格			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設備設計一級建築士 (登録番号: )</li> <li>・建築設備士 (登録番号: )</li> <li>・技術士 (機械部門もしくは衛生工学部門) (登録番号: )</li> </ul>			
外構担当技術 者	1 氏名			
	2 所属事務所・役職			
	3 保有資格			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・RCCM (登録番号: )</li> <li>・RLA (登録番号: )</li> <li>・技術士 (建設部門) (登録番号: )</li> </ul>				
<p>注意1 主任技術者の業務実績に記載する内容および注意事項は、(様式2) 注意1～4を参照してください。業務実績は1件までとします。</p> <p>2 同一人物による担当の兼務はできません。</p> <p>3 記載した内容を証明する資料を添付してください。</p>				

第5 質問書書式

令和 年 月 日

千葉市長

神谷 俊一 様

住 所

電話番号

会社名

代表者

役職名

氏名

印

質 問 書

千葉市千城台公民館・若葉図書館複合施設新築設計業務委託のプロポーザルについて、次の項目を質問いたします。

質 問 事 項

- 注) 1 質問がない場合は、質問書を提出する必要ありません。  
2 押印の上 pdf 化して送信してください。

## 二次審査

---

### 第1 技術提案書作成要領

#### 技術提案書作成要領

##### 1 技術提案書の内容

- (1) 技術提案書は、(様式5、6)の書式(A4縦判)に基づき(様式5)は最大6ページ、(様式6)は1ページの合計7ページ分を一連のデータとして作成しpdf化して提出してください。編纂にあたっては、第3 技術提案書ページ割(台割)を参照してください。
- (2) 技術提案課題は第4 技術提案書課題に記載の3項目に関し、ご提案ください。
  - (課題1) 地域の交流拠点としての利用促進に向けた建築計画の提案
  - (課題2) ライフサイクルコストの低減、環境に配慮した計画の提案
  - (課題3) 設計業務の円滑な進捗管理方法と業務実施体制の提案
- (3) 技術提案書作成にあたっては、文章を補足するためのイラスト、図表等の記載も可能としますが、表現においては「技術提案書に記載される表現の許容範囲の取扱いについて」(平成30年4月2日国土交通省事務連絡)によります。

##### 2 技術提案書の提出

- (1) 提出先はP6「第2 事務局、資料等入手先、提出先、その他情報等一覧 3 提出先」に提出してください。
- (2) 提出期限 令和6年7月22日(月) 17時00分まで
- (3) 提出方法 メールに添付して送信してください。
- (4) その他
  - ア 郵送のみによる提出は受理しません。
  - イ 要求された内容以外の書類、図面等については受理しません。
  - ウ 提出された技術提案書データは審査終了後に消去します。
  - エ 参加表明時のデータを流用します。

##### 4 技術提案に関するヒアリング

- (1) 以下のとおりヒアリングを実施します。
  - ア 実施場所 〒260-8722  
千葉県千葉市中央区千葉港1番1号  
千葉市役所3階 L会議室304
  - イ 実施日時 令和6年8月6日(火)(予定)
  - ウ 出席者 主任技術者、担当技術者 計3名以内
- (2) ヒアリングの日時、留意事項等は、別途通知します。
- (3) ヒアリング時の注意事項
  - ア プロジェクターにてpdfファイルを映写します。
  - イ プレゼンテーションに先立ち、データ内容を照合確認いただきます。



## 第2 計画概要

### I 基本構想の経緯と概要

「千城台公民館」と「若葉図書館」は建設から共に40年以上経過し、施設の老朽化が進み、雨漏りなどの問題が生じており、機能や安全性に影響を及ぼしています。

また、エレベーターや多機能トイレ等の設置や防災拠点としての避難所機能の充実を図ることは、既存施設の改修では適切に対応することが難しく、施設の機能を十分に発揮することが難しい状況にあります。

両施設の建替えの検討に際しては、既存地での建設は工事エリアや駐車台数の確保が難しいなどの理由から、建替場所として旧千城台南小学校跡地を選定することとしました。

新施設の整備に際しては、「千葉市資産経営基本方針」と「千葉市公共施設等総合管理計画」に基づく「施設の複合化・集約化」の方針に加え、新時代に適したサービス提供の視点を考慮して整備を行います。単に現行機能を再現するだけでなく、地域の発展と利用者の変化するニーズに応じた施設となることが期待されます。

#### 1 千城台公民館整備の基本的な考え方

指定管理者による運営を継続しつつ、千城台公民館ではソフト面の弾力化と施設の強靱化による公民館活動の振興と充実を図ります。

##### (1) 公民館整備のポイント

- ・エレベーターや多機能トイレなどのユニバーサルデザインを導入し、全ての利用者が安心して利用できる環境を整備します。
- ・地域住民の交流を促進する地域の活動拠点として整備します。
- ・気軽に集えるロビーなど、予約なしで利用できる共有スペースの確保をします。
- ・調理室や和室の専用室を見直し、多目的利用を可能とする諸室へ変更します。
- ・図書館との相互利用の推進ができるよう整備します。

#### 2 若葉図書館再整備の基本的な考え方

主に、千葉市図書館ビジョン2040の将来像や、施策展開の柱である「誰もが利用しやすいサービス環境の実現」及び「新たな「知の拠点」づくりに向けた運営基盤の再構築」等を実現するため、地区図書館である若葉図書館は、「地域の活動を支える情報センター」として、施設規模のコンパクト化を図りつつ、特定分野の専門的な資料を揃えるとともに、ICTを活用した利便性の高いサービスを提供する図書館とします。

##### (1) 図書館整備のポイント

- ・地域の自然・文化への理解やESDの推進に資する資料及び地域団体等の活動記録に関する保存スペースの拡充や、広い利用者ニーズに対応するよう資料の収集・保存を行います。
- ・図書館サービスへアクセスしやすい環境を整備するため、セルフサービスで開館時及び開館時間外(公民館開館時間21時まで)でも予約図書を受取りが可能なサービスを導入します。
- ・多様な利用者のニーズに対応するため、一般開架室内に、読書スペースやグループスペース、くつろぎながら子どもが絵本等現物の本に触れることのできるスペースを設置します。
- ・書架間スペースの拡大に対応するため、既存の蔵書の規模・構成を精査した上で、収容可能冊数を8万冊程度(開架・閉架含む)とします。
- ・パソコンやタブレット等の情報端末を設置し、従来の図書資料に加え、電子書籍・デジタルアーカイブなどのデジタル情報サービスを利用できる環境を整備します。

#### 3 ライフサイクルコストを考慮した事業コストの算出

建設・維持管理・建物解体までのトータルコストや環境配慮を比較検討し、配置、棟数、構造、主要仕上げ材を決定します。

#### 4 避難所及び地域防災拠点としての必要機能を備えた施設

災害発生時の避難所となるため、地震、風水害、火災など災害に強い施設とし、必要機能を整備します。また、車中泊を想定した駐車場を確保するほか、集中豪雨等に対する雨水対策や、既存の井戸を活用した災害用トイレを設置し、避難所機能を強化します。

5 環境性能向上に向けた取組み

C02 排出抑制等、環境に対する負荷を最小限に抑えるために、断熱材や省エネ設備の採用、再生可能エネルギーの導入など、様々な手法を駆使して ZEB 化を検討します。

6 地域との交流の場を備えた施設

広場や緑道を配置して、周辺施設や中学校等と連携して地域の交流と賑わいの創出を図ります。

## II 計画概要

### 1 敷地、計画等

- ① 所在地 千葉市若葉区千城台南1丁目19番1号
- ② 敷地面積 約12,000㎡
- ③ 敷地所有者 千葉市(旧千葉市立千城台南小学校跡地)
- ④ 用途地域 第一種低層住居専用地域
- ⑤ 建ぺい率 50%
- ⑥ 容積率 100%
- ⑦ 日影規制 2.5時間、4時間
- ⑧ 防火地域 指定なし
- ⑨ 周辺道路
  - 北側 千葉市道千城台216号線(道路幅員5.00~10.91m)
  - 南側 千葉市道千城台219号線(道路幅員8.00~21.53m)
  - 東側 千葉市道千城台222号線(道路幅員6.00~8.37m)
  - 西側 千葉市道千城台224号線(道路幅員9.00~11.12m)

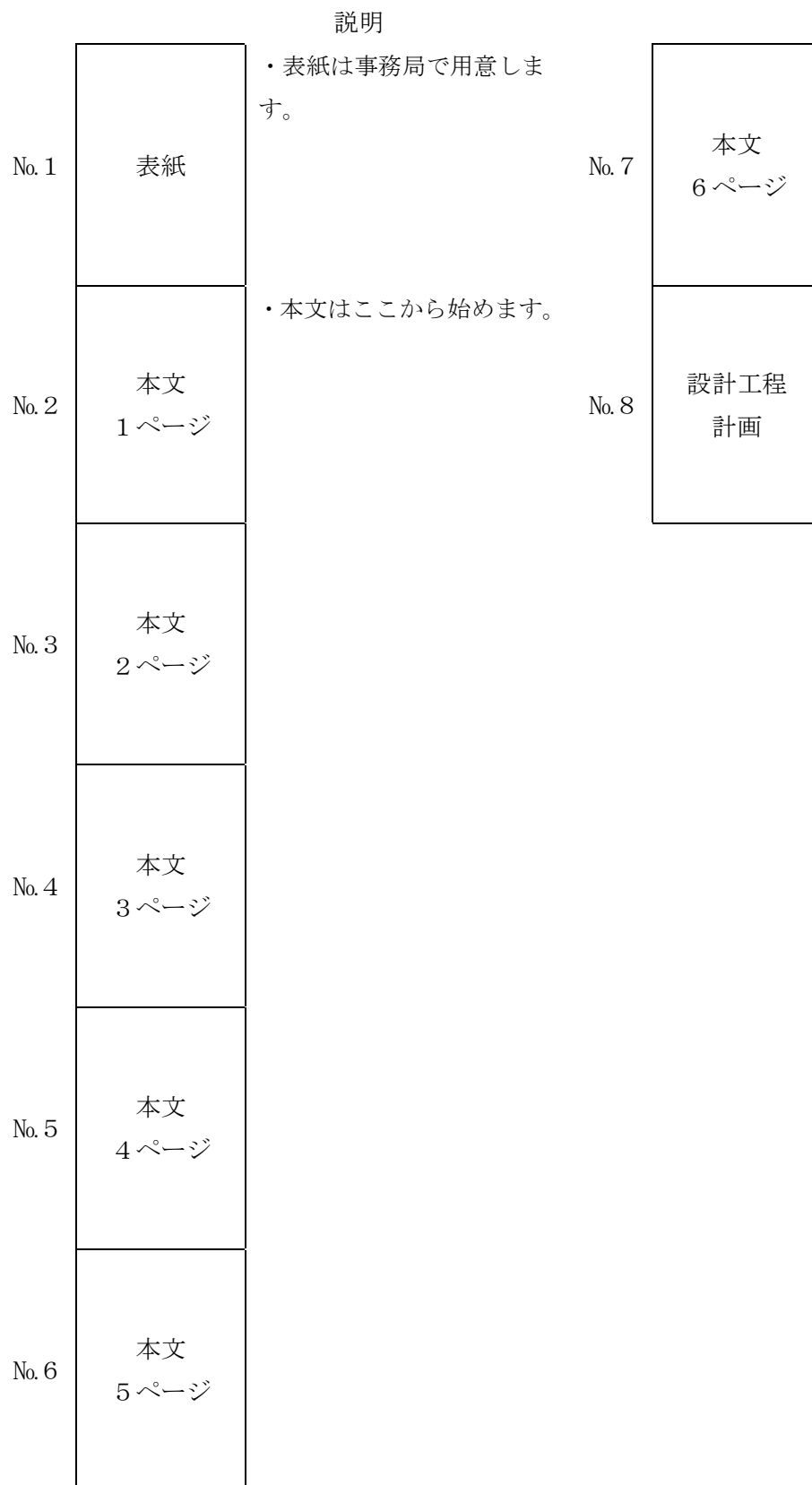
### 2 施設概要

- (1) 用途 公民館と図書館の複合化施設(社会教育施設)
- (2) 諸室の構成 公民館:会議室(5室)
  - ※会議室対応(2室)、調理室対応(1室)、音楽室対応(1室)
  - 和室対応(1室)
  - ホール、工芸室、地域活動拠点、倉庫、多目的室、自習室図書館:一般開架室、子ども室、予約図書受取室、閉架書架
- 共有:エントランス、ロビー、EV室、トイレ(各階1カ所)、多機能トイレ
- 管理スペース(事務室、案内カウンター、作業スペース)
- 授乳室、給湯室
- (3) 計画床面積 約2,000㎡(公民館、図書館各1,000㎡)
- (4) 階数 地上2階を標準とする。
- (5) 電気・機械設備
  - ア 電気設備、太陽光発電設備、非常用発電設備(72時間稼働)、外灯設備
  - イ 給排水設備、空気調和設備、昇降機設備(乗用11人乗り及び小荷物運搬用)、ガス設備、消火設備
- (6) 外構
  - ア 広場・緑道
  - イ 植栽
  - ウ 外柵
  - エ 駐車場(約120台)、駐輪場(約80台)
  - オ マンホールトイレ

### 3 計画スケジュール

- 令和6~7年度 基本・実施設計業務、現況測量業務、地質調査業務
- 令和8~11年度 建設工事(建築・電気・機械・外構)
- 令和11年度末 供用開始

### 第3 技術提案書ページ割（台割）



## 第4 技術提案書課題

### 技術提案書課題

下記の1から3の課題について、文章を基本に表現してください。

なお、課題ごとの【視点等】は、提案に求める視点を示したものであり、これら以外の視点による提案を妨げるものではありません。

#### 課題1 地域の交流拠点としての利用促進に向けた建築計画の提案を求めます。

##### 【視点等】

- ・賑わいづくりにつながる開放的な空間と、利用者が落ち着いて利用できる快適な閲覧環境との両立をはかるための建築計画
- ・施設管理者が無駄のない動線で効率的なサービスを提供できる建築計画
- ・将来的なサービス・機能の変化に対応できるフレキシブルな建築計画
- ・高低差のある敷地形状の中で、ユニバーサルデザインに配慮した動線ならびに配置計画

#### 課題2 ライフサイクルコストの低減、環境に配慮した計画の提案を求めます。

##### 【視点等】

- ・施設の建設、運営および維持管理に要するエネルギーやコストを抑え、ライフサイクルコストの低減が計画されているか
- ・自然条件等を利用した良好な室内環境の確保について計画されているか

#### 課題3 設計業務の円滑な進捗管理方法と業務実施体制の提案を求めます。

##### 【視点等】

- ・事業スケジュールを遅延することなく、市民意見を反映し、柔軟な調整を図るための設計業務の進捗管理方法や資料提示の手法
- ・業務を的確に遂行し、多様な意見を集約して臨機応変に対応するチームの体制

#### ■技術提案書作成上の留意点

- ・A4判横書き2段組に全てを含めて最大6ページにまとめてください。
- ・文章中の文字サイズは10.5ポイント以上とし、文章を補完するために必要な視覚的表現（図・表・写真等）については最小限の範囲とします。
- ・提案者を特定できる内容の記述（社名等）は行わないでください。

## 第5 技術提案書式

(様式5) 技術提案作成用紙

千葉県千城台公民館・若葉図書館複合施設新築設計業務委託  
簡易公募型プロポーザル

# 技術提案書

(A) 社案

令和6年 月



